1. 研究課題名	2型糖尿病患者におけるMASLD、	内臓肥満、サルコペニアに関する
1. 14/1 / 14/17/1008/47	横断的検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	当院に糖尿病精査・加療目的にて入院した 2 型糖尿病患者でのMASLD、内臓肥満、サルコペニアの関連を全体および非肥満(BMI<25kg/m2)で明らかとする。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 □軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究 《介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合)	<ul> <li>(共同研究の有無について)</li> <li>□多施設共同研究</li> <li>■当院のみの研究</li> <li>□その他(</li> <li>(インフォームド・コンセント(アセント)について)</li> <li>□必要</li> <li>■不要</li> <li>(モニタリングと監査について)</li> <li>□必要</li> <li>・モニタリング実施者(</li> <li>・監査実施者(</li> <li>・監査実施者(</li> </ul> ・ <
6. 研究の対象及び 実施予定期間	□なし 大阪警察病院糖尿病・内分泌内科の外来通院中の 65 歳以上の 2 型糖尿病患者。 予定期間:倫理委員会承認日~2026 年 12 月 31 日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31 診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者:(氏名)安田哲行 (職名)部長 連絡先:06-6771-6051(内線:) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

1. 研究課題名	実臨床における高血圧合併2型糖尿病患者に対するサクビトリルバル	
1. 191741111111111111111111111111111111111	サルタンの有効性に関する検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	当院糖尿病・内分泌・代謝内科外来通院中の20歳以上の高血圧合併2型糖尿病患者に対するサクビトリルバルサルタンの有効性を後方視的解析により明らかにする。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 □軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究 《介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の方無について) ■あり (具体的な管理方法について:連絡	<ul> <li>(共同研究の有無について)</li> <li>□多施設共同研究</li> <li>■当院のみの研究</li> <li>□その他()</li> <li>〈インフォームド・コンセント (アセント)について〉</li> <li>□必要</li> <li>■不要</li> <li>〈モニタリングと監査について〉</li> <li>□必要</li> <li>・モニタリング実施者( )</li> <li>・監査実施者( )</li> <li>・監査実施者( )</li> </ul> ■不要 吉可能匿名化により作成)
6. 研究の対象及び	□なし 当院に外来通院中の 20 歳以上の高血圧合併 2 型糖尿病患者。	
実施予定期間	予定期間:倫理委員会承認後~2025 年 12 月 31 日	
7. 間合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者:(氏名)安田哲行 (職名)部長 連絡先:06-6771-6051(内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

1. 研究課題名	実臨床における2型DKD診療の実態検討		
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	当院糖尿病・内分泌・代謝内科外来通院中の20歳以上の2型DKD患者のRAS阻害薬、非ステロイド系MR拮抗薬、SGLT2I、GLP-1RAの実態を明らかにする。		
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代談	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代談	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 □軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究 《介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の方無について) ■あり (具体的な管理方法について:連絡口なし	〈共同研究の有無について〉         □多施設共同研究         ■当院のみの研究         □その他()         〈インフォームド・コンセント         (アセント) について〉         □必要         ■不要         ・モニタリング実施者         (・監査実施者         (         ・配子要	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	当院に外来通院中の 20 歳以上の高血圧合併 2 型糖尿病患者。 予定期間:倫理委員会承認後~2025 年 12 月 31 日		
7. 問合せ先	「服会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者:(氏名)安田哲行 (職名)部長 連絡先:06-6771-6051(内線:) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。		

 	実臨床における2型DKD患者に対するMR拮抗薬(フィネレノン)の有効性、安全性に関する検討	
1. WITHINKES H		
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	当院および第 2 大阪警察病院糖尿病・内分泌・代謝内科外来通院中の 20 歳以上の 2 型 DKD 患者に対する MR 拮抗薬(フィネレノン)の有 効性および安全性を後方視的解析により明らかにする。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《 <b>侵襲性について</b> 》 □侵襲を伴う研究 ■軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究 <b>〈介入について〉</b> □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究) <b>〈試料・情報の利用について〉</b> □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供元の方無について) ■あり (具体的な管理方法について:連系	<ul> <li>(共同研究の有無について)</li> <li>■多施設共同研究</li> <li>□当院のみの研究</li> <li>□その他()</li> <li>〈インフォームド・コンセント (アセント) について〉</li> <li>□必要</li> <li>■不要</li> <li>・モニタリングと監査について〉</li> <li>・必要</li> <li>・モニタリング実施者( )</li> <li>・監査実施者( )</li> <li>・監査実施者( )</li> </ul>
6. 研究の対象及び	□なし 当院、第2大阪警察病院に外来通院中の20歳以上の2型糖尿病患者。	
実施予定期間 7. 問合せ先	予定期間:倫理委員会承認後~2025年12月31日 【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31 診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者:(氏名)安田哲行 連絡先:06-6771-6051(内線:) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

1. 研究課題名	糖尿病患者におけるオステオサルコペニアに関する横断的検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	当院、第2大阪警察病院外来通院中の50歳以上の糖尿病患者でのオステオサルコペニアの頻度、関連因子を1型糖尿病(急性発症および緩徐進行型)、膵全摘後糖尿病、2型糖尿病に区分し横断的に検討する。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 ■軽微な侵襲を伴う研究 ■侵襲を伴わない研究 《介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 □新規(取得試料・情報の利用) ■既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合)	〈共同研究の有無について〉         ■多施設共同研究         □当院のみの研究         □その他()         〈インフォームド・コンセント(アセント)について〉         □必要         ■不要         〈モニタリングと監査について〉         □必要         ・モニタリング実施者()         ・監査実施者()         ■不要
6. 研究の対象及び 実施予定期間	大阪警察病院糖尿病・内分泌内科の外来通院中の 65 歳以上の 2 型糖尿病患者。 予定期間:倫理委員会承認日~2026 年 12 月 31 日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科: 糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者: (氏名) 安田哲行 (職名) 部長 連絡先: 06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい. また, 試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください. その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません.	

1. 研究課題名	実臨床における高血圧合併2型糖尿病患者に対するMR拮抗薬(エサキセレノン)の有効性、安全性に関する検討	
1. 917 BWW22-H		
2. 研究の目的及び	当院および第2大阪警察病院糖尿	病・内分泌・代謝内科外来通院中の
実施計画の概要	20 歳以上の高血圧合併 2 型糖尿病	患者に対する MR 拮抗薬(MRB、
(研究に薬品や機器がある場	エサキセレノン)の有効性および多	安全性を後方視的解析により明らか
合には品名と一般名も記載)	にする。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
	〈侵襲性について〉	〈共同研究の有無について〉
	□侵襲を伴う研究	■多施設共同研究
	□軽微な侵襲を伴う研究	□当院のみの研究
	■侵襲を伴わない研究	□その他 ()
	〈介入について〉	〈インフォームド・コンセント
	□介入を伴う研究	(アセント) について〉
	■介入を伴わない研究(観察研究)	□必要
		■不要
5. 研究の分類	〈試料・情報の利用について〉	〈モニタリングと監査について〉
	□新規(取得試料・情報の利用)	□必要
	■既存(取得試料・情報の利用)	・モニタリング実施者
	□既存(残余検体の利用)	
	【保存年数】 ■3年(提供元の場合)	・監査実施者
	■ 5 年 (提供先の場合) □ 5 年 (提供先の場合)	)  ■ <del>不</del> 曲
	公中(延展元の場合)	┃■不要
	「	
	(具体的な管理方法について:連絡	芸可能医名化により作成)
 6. 研究の対象及び	当院、第2大阪警察病院に外来通際	完中の 20 歳以上の 2 型糖尿病患者。
実施予定期間	予定期間:倫理委員会承認後~2025 年 3 月 31 日	
	【照会先および研究への利用を拒否	Sする場合の連絡先】
	大阪警察病院	
	大阪市天王寺区北山町 10-31	
	診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科	
	担当者:(氏名)安田哲行	(職名) 部長
7. 問合せ先	連絡先:06-6771-6051 (内線:	)
	※本研究に関するご質問等がありま	<b>ましたら上記の連絡先までお問い合</b>
	わせ下さい. また, 試料・情報が当	
	患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合に	
	は研究対象としませんのでお申出く	
	不利益が生じることはありません.	

1. 研究課題名	2型糖尿病患者においてTirzepatide(マンジャロ皮下注)を新規投与した際の食嗜好への影響に関する検討	
1. WITHKAZIA		
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	2 型糖尿病患者を対象に Tirzepatide (マンジャロ皮下注) を投与した際の食嗜好への影響を明らかとすることを目的とする。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 ■軽微な侵襲を伴う研究 □侵襲を伴わない研究 (介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 ■新規(取得試料・情報の利用) □既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) (対応表の作成の有無について) ■あり (具体的な管理方法について:連絡口なし	〈共同研究の有無について〉         ■多施設共同研究         □当院のみの研究         □その他(         〈インフォームド・コンセント(アセント)について〉         ■必要         □不要         〈モニタリングと監査について〉         □必要         ・モニタリング実施者(         (         ・監査実施者(         (         ●不要
6. 研究の対象及び 実施予定期間	大阪警察病院および第 2 大阪警察病院糖尿病・内分泌・代謝内科外来に通院中の 20 歳以上 89 歳以下の GLP-1RA 使用中の 2 型糖尿病患者で、主治医が Tirzepatide (マンジャロ皮下注) への変更が望ましいと判断した患者。 予定期間:倫理委員会承認後~2025 年 12 月 31 日	
7. 問合せ先	「飛会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先」 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者:(氏名)安田哲行 (職名)部長 連絡先:06-6771-6051(内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

1. 研究課題名	実臨床での2型糖尿病患者に対するTirzepatide(マンジャロ皮下注)	
1. 1917	の有効性に関する検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	2 型糖尿病患者を対象に Tirzepatide (マンジャロ皮下注) 投与した際の有効性 (HbA1c) および、体重、BMI、血圧、脂質、肝機能、アルブミン尿への影響を明らかとすることを目的とする。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 ■軽微な侵襲を伴う研究 □侵襲を伴わない研究 (介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 ■新規(取得試料・情報の利用) □既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) ○5年(提供先の場合) ○方年(提供先の場合) ○方年(提供先の場合) ○方年(提供先の場合) ○方年(提供先の場合) ○方年(提供先の場合) ○方年(提供元の場合) ○方年(提供元の場合) ○方年(提供元の場合)	〈共同研究の有無について〉 ■多施設共同研究 □当院のみの研究 □その他( 〈インフォームド・コンセント (アセント)について〉 ■必要 □不要 〈モニタリングと監査について〉 □必要 ・モニタリング実施者 ( ・監査実施者 ( ・監査実施者 ( ・ ・ ・ ・ ・ 告 一 ・ ・ こ ・ ・ ・ ・ ー ・ ・ ー ・ ・ ー ・ <
6. 研究の対象及び 実施予定期間	大阪警察病院および第 2 大阪警察病院糖尿病・内分泌・代謝内科外来 に通院中の 20 歳以上 89 歳以下の 2 型糖尿病患者で、Tirzepatide (マ ンジャロ皮下注)を投与され 6 ヵ月以上経過している患者。 予定期間:倫理委員会承認後~2025 年 12 月 31 日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科: 糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者: (氏名) 安田哲行 (職名) 部長 連絡先: 06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい. また, 試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください. その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません.	

1. 研究課題名	2型糖尿病患者におけるGLP-1RAからTirzepatide (マンジャロ皮下注) への変更による食嗜好への影響に関する検討	
I. WINDOWS H		
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	GLP-1RA使用中の2型糖尿病患者を対象に同薬をTirzepatide(マンジャロ皮下注)に切り替えた際の食嗜好への影響を明らかとすることを目的とする。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 ■軽微な侵襲を伴う研究 □侵襲を伴わない研究 「侵襲を伴わない研究 「介入について》 □介入を伴う研究 ■介入を伴う研究 ■介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 ■新規(取得試料・情報の利用) □既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供元の場合)	〈共同研究の有無について〉         ■多施設共同研究         □当院のみの研究         □その他(         〈インフォームド・コンセント(アセント)について〉         ■必要         □不要         〈モニタリングと監査について〉         □必要         ・モニタリング実施者(         (         ・監査実施者(         (         ・監査実施者(         (         ●不要
6. 研究の対象及び 実施予定期間	大阪警察病院および第 2 大阪警察病院糖尿病・内分泌・代謝内科外来に通院中の 20 歳以上 89 歳以下の GLP-1RA 使用中の 2 型糖尿病患者で、主治医が Tirzepatide (マンジャロ皮下注) への変更が望ましいと判断した患者。 予定期間:倫理委員会承認後~2025 年 12 月 31 日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科: 糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者: (氏名) 安田哲行 (職名) 部長 連絡先: 06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

1. <b>研究課題名</b>	2型糖尿病を対象に血糖変動と心血	血管イベント発症の関連性を検討	
1. 1017111111111111111111111111111111111	する前向き観察研究		
	本研究では、心血管イベントの既往のない日本人 2 型糖尿病患者にお		
	いて CGM(FreeStyle Libre Pro 使児	用) により評価した血糖変動と心血	
	管イベント発症や動脈硬化病変との	D関連性を評価する。具体的には、	
	以下の項目を中心に検討する。		
2. 研究の目的及び	<ul><li>①縦断研究で、ベースラインで測定した血糖変動と心血管イベント発</li></ul>		
実施計画の概要	症の関連性を検討する。		
(研究に薬品や機器がある場	②縦断研究で、ベースラインで測定した血糖変動と頸動脈の IMT や超		
合には品名と一般名も記載)	音波組織性状のベースラインからの変化量との関連性を検討する		
日(日本田石と )文石 日 記載/	③横断研究で、ベースラインで測定した血糖変動と頸動脈の IMT や超		
	音波組織性状などの各種パラメータ		
	当院では、共同研究機関として研究対象者のリクルート、同意、デー		
9. が効率化土	タ収集を行い、順天堂大学等へ提出する。		
3. <b>研究責任者</b>	三田 智也 •	一类医类如果民族工类医院体验	
氏名・所属・職・所属機関	代謝内分泌内科・准教授・順天堂大	子医子部附属順大星医院代謝	
4. 研究実施責任者	安田 哲行・糖尿病・内分泌内科・	部長・大阪警察病院	
氏名・所属・職・所属機関	/日報(止)マーハング	/上戸江佐の七何)。 ここで	
	〈侵襲性について〉	〈共同研究の有無について〉	
	□侵襲を伴う研究	■多施設共同研究	
	■軽微な侵襲を伴う研究	□当院のみの研究	
	□侵襲を伴わない研究	□その他( )	
	〈介入について〉	〈インフォームド・コンセント	
	□介入を伴う研究 (別字研究)	(アセント) について〉	
	■介入を伴わない研究(観察研究)	■必要	
		□オプトアウト /¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬	
5. 研究の分類	〈試料・情報の利用について〉	〈モニタリングと監査について〉 	
	■新規(取得試料・情報の利用)	■必要	
	□既存(取得試料・情報の利用)	•	
	□既存(残余検体の利用)		
	【保存年数】	・監査実施者	
	□3年(提供元の場合)	(	
	■ 5年 (提供先の場合)	□不要	
	〈対応表の作成の有無について〉		
	■あり (具体的な管理方法について:各参加施設の鍵のかかるロッ		
	カーで管理者が厳重に管理する	)	
	ロなし		
	研究の対象	L 7	
	以下の基準を全て満たす患者を対象と	• -	
	1. 同意取得時において年齢が30歳以 2. 外来通院中の2型糖尿病患者	上80 旅以下	
	3. 本研究への参加にあたり十分な説明	日を受けた後 十分が理解の上 研究	
6. 研究の対象及び	対象者本人の自由意思による文書同意		
実施予定期間	4. 同意取得日から遡って6か月間、制		
		る者(ただし、インスリン治療中の患	
		でも可) 並びに、FreeStyle Libre Pro	
		変更(追加、切り替え、中止)、用量の	
	変更を行わない予定の血糖コントロー		

	<u>実施予定期間</u> 研究実施期間:倫理審査委員会承認日~ <mark>2029年12月31日まで</mark> 症例登録期間:倫理審査委員会承認日~2019年10月30日まで大阪警 察病院、および第2大阪警察病院糖尿病・内分泌・代謝内科の外来通	
	院中の2型糖尿病患者でツイミーグを新規投与する患者。	
	予定期間:倫理委員会承認後~2027 年 12 月 31 日	
	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】	
	大阪警察病院	
大阪市天王寺区北山町 10-31		
	診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科	
	担当者:(氏名)安田哲行 (職名)部長	
7. 問合せ先	連絡先: 06-6771-6051 (内線: )	
	※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合	
	わせ下さい. また, 試料・情報が当該研究に用いられることについて	
	患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合に	
は研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも見		
	不利益が生じることはありません.	

1. 研究課題名	2型糖尿病患者に対するイメグリ	ミンの骨格筋量・筋力への影響に
	関する検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場 合には品名と一般名も記載)	2型糖尿病患者でのイメグリミン (ツイミーグ®) の骨格筋量・筋力に与える影響を前向きに観察する。	
3. <b>研究責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
4. <b>研究実施責任者</b> 氏名・所属・職・所属機関	安田 哲行・糖尿病・内分泌・代謝内科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	《侵襲性について》 □侵襲を伴う研究 ■軽微な侵襲を伴う研究 □侵襲を伴わない研究 「侵襲を伴わない研究 「介入について》 ■介入を伴う研究 □介入を伴う研究 □介入を伴わない研究(観察研究)  《試料・情報の利用について》 ■新規(取得試料・情報の利用) □既存(取得試料・情報の利用) □既存(残余検体の利用) 【保存年数】 ■3年(提供元の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合) □5年(提供先の場合)	〈共同研究の有無について〉         ■多施設共同研究         □当院のみの研究         □その他(       )         〈インフォームド・コンセント(アセント)について〉         ■必要       □不要         〈モニタリングと監査について〉       □必要         ・モニタリング実施者(       )         ・監査実施者(       )         ■不要
6. 研究の対象及び 実施予定期間	大阪警察病院、および第 2 大阪警察病院糖尿病・内分泌・代謝内科の外来通院中の 2 型糖尿病患者でツイミーグを新規投与する患者。 予定期間:倫理委員会承認後~2027年12月31日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科:糖尿病・内分泌・代謝内科 担当者:(氏名)安田哲行 (職名)部長 連絡先:06-6771-6051(内線:) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	